

広報ゆすはら 特別号

祝 栲原誕生千百年記念式典

栲原千百年目の**決断と実行**!!
記念式典と農村歌舞伎公演



栲原千百年物語りキャラクター
つねたかくん

PRINTED WITH SOYINK 環境にやさしい“SOYINK”を使用しています。

●発行所／高知県高岡郡栲原町役場 tel.0889-65-1111

●発行兼編集／栲原町広報委員会

●印刷所／(有)中島出版印刷

梶原誕生千百年記念式典 及び演劇・農村歌舞伎について

11月2日(土)に梶原誕生千百年記念式典及び演劇・農村歌舞伎の公演が行われました。

午前中に行われた式典では高知県観光振興部副部長の中島喜久夫氏、高知県議会議員の明神健夫氏、衆議院議員山本有二秘書の小笠原洋輔氏ら多くの来賓の方々にご臨席、ご祝辞を頂くことができました。

今回の記念式典及び演劇・農村歌舞伎公演にご協力頂きました皆様にご心から深く感謝申し上げます。

(梶原千百年物語り実行委員会
会長 梶原町長 矢野富夫)



式典であいさつする矢野町長



矢崎裕彦会長基調講演

記念式典では四国部品梶原工場の誘致や、ゆすはらペレット株式会社へのご協力、九十九曲のセラピーロードを中心とした矢崎の森等で梶原町との結びつきが強くある、矢崎総業株式会社の代表取締役会長 矢崎裕彦氏の「梶原へのおもい」と題した基調講演も行われました。以下は講演でおっしゃられたことの一部です。

「企業をやっている、1990年代、21世紀に入るまでは企業と行政、一般市民が非常に離れて存在していた。企業は利益拡大に集中、その結果、これは例だけども、阪神大震災があったときに3日で工場を復興するような体制をとろうと、東海地震があるということで地震対策をすくやくやっています。復興が早く、すぐ製品出荷がはじまりました。神戸の長田町は人が亡くなって、みんなで助けなきゃとやっていた時に、企業は出荷できた喜びでいた。そうなる

と市民は「なんだよ、自分だけ?」「あの会社の車は買わない」となった。結果、車が売れなくなった。ヨーロッパの話をする、そんなときベンツは工場を開放し、誰がどこを通ってもいいことにしている。私はどうもおかしいと思った。企業も悪い。行政もお上意識が強い。これもおかしい。市民も要求ばかり。どうも全部がおかしい。

梶原がやっている木質ペレットの事業はみんなが理解してやってくれた。市民、企業、行政、一体となって。これは新しい形になっている。たいがい市長とか知事とかそういうのは、こちらが話をして「やりましょー!」となる。でも議会がダメ。議員が反対してそれで終わっちゃう。

私は夢を持っている。利益が出たら半分は国防とか国家の基本的なことに納めたい。半分以上は地域で使うと言うことになればいい。そのお金を全員で(使道を)考えてドイツに森のようちえんに勉強に行こうとかすればいい。アメリカはすごいぶん進んでいる。梶原はそういうことができると思ってる。日本のモデルに、世界の問題の解決のモデルになるん

じゃないかと思ってる。課題はいろいろあるのだから。工場の開所式でメキシコに行ってきた、開所式に何人来てとかそういうことには誰も興味を持たない。でも、梶原の森づくりを企業と協働でやっているということをお話すると、みんな興味持つ。一日残って自分たちの森を見てくれと言ってきた。

梶原にはこれから海外からたくさん人が来ると思っています。私がガンガン言っているの。ゆすはら未来大使を仰せつかっているの。

あるとき、なんで梶原が好きなのかと聞かれて、おまへはバカかと答えた。好きになるのに理由はいらぬよ。もちろん環境も人もいいけれども好きになるのは理屈はいらないと思う。

是非、梶原に全国の代表になってもらって一緒に進めてほしい。ヒューマンビジネス、これがもう一つ大切な、大きく伸びてくるビジネスだと思ってる。

保育、介護、医療、教育、おもしろいの相談なんていうのがある。これはなんだという、人の痛み、人の心の痛みを直接対面で語り合う。お互いの信頼関係を築くという新しいビジネス。

覚えておいていただきたい。人間は日本人もアフリカの人も黒人も白人も全部人間は60兆の細胞ができています。長嶋もノーベル賞受賞者も。その細胞の核に32億という遺伝子を抱えている。

今、この研究がすごい。ハーバードだとか筑波だとか。今は日本が一番かな。一時期遅れていたけど。細胞は全員が同じなのになぜ差が出るのか。そのスイッチがオンになっているかオフになっているかの違い。

火事場のバカ力とかね。よぼよぼの老人が火事になったらタンスを担いじゃう。人間は細胞がオンになっているのはどんな偉い人でも15パーセントしかオンになっていない。中学生になりひげが生えたら、おっぱいが大きくなるのか、



基調講演される矢崎会長

そういうのは遺伝子が覚えている。細胞がすべてオンになっていけば、どうなるか。100メートル10秒切ったとか言っているけど、アフリカに行けばライオンに追いかけてられている人間は9秒で走っているのだから。それは細胞がオンになっているから。

どうすればオンになるか。2つはわかった。笑うこと。笑うとオンに切り替わる。筑波と吉本興業が業務提携をしてやっている。うそじゃないよ。糖尿病の人でも心臓病の人でも機械をつけたらわかる。それを言わないでみんなにつけてもらう。血糖値が悪くなるのは偉い人の話を聞いてるとき。会長、社長、知事、医師の話、教授など。漫才とかそういうのは下がる。いかに笑うことが大事かというところが分かる。作り笑いがどれくらいかわかんないけど、世界中のどんな赤ん坊も泣いて生まれてくる。笑って生まれる子供はいない。これから生きるのが辛いから泣くんだって。でもすぐ笑う。エンジェルスマイル。コミュニケーションをとるんだね。安心、潤いと信頼感。

赤ん坊は生まれて1日400回くらい笑う。年とともに笑わなくなる。70超えると7回とか。日



トークセッション

本人は笑わなくなった。確かにそうだと思う。サモワに行くときみんな笑ってすばらしい顔する。これが本当の人間の顔だと思う。東京駅ではみんな不動産や株でだめになったような顔をしている。これじゃだめだ。もう一つは心意気。100メートルを俺は9秒で走るんだという。笑顔と心意気、これさえ人間が忘れなければいい。70歳すぎるとどっか悪いのだから、健康診断なんて行かなくていい。頭痛いとかお腹が痛いとかそれならね。70も過ぎれば医者はどうか悪いところ見つけるのだから。今回、梶原に千百年の式典に行くときみんなに言うと、そんなまちあるのか？とか、バカなこと言うやつばかりだが、町長がそれでスタートすると言うので、それから、笑顔で高いチャレンジ精神を持って、私どもも、もっと積極的に協力させていただきたい。どうもありがとうございました。」



トークセッション中の様子



歌を披露するう～みさん

クセセッションが行われました。オープニングはシンガーゾンのプレゼンターのうちみ氏によるRKCプロダクション代表取締役社長笹岡高志氏が進行をつとめ、NPO法人森林セラピーソサエティ事務局長 河野透氏を加え、梶原との出会いから梶原の向かうべき方向など約1時間のトークセッションに会場に集まった方々は熱心に観覧されていました。



この日のために2校の高校生たちは合同練習を重ねた成果を十分に発揮し、本当に千百年前にタイムスリップしたかのような熱演を披露していただきました。

高校生による千百年演劇

午後からは舞台をゆすはら座に移し、梶原高校及び土佐塾高校による千百年物語りの演劇が上演されました。

「千百年物語りの母」と題した演劇は、梶原を拓いた津野経高の母であり、百人一首の歌人を選ばれるほどの才女、お伊勢さまをメインにし、その恋多き生涯に現代の女子高生が巡り会う不思議な物語を描きました。

配役		家来	謎の男	土佐塾中学3年	大西 紗奈
伊勢	土佐塾高校2年	山本妃美佳	女官1	土佐塾中学3年	大西 紗奈
桜子	土佐塾高校2年	来米真子	女官2	土佐塾中学2年	西井輝
巫女	梶原高校2年	西森早梨	女官3	土佐塾高校2年	小野田早希
温子	土佐塾高校2年	野本ひかり	友達1	土佐塾高校2年	渡部 舜
狐	梶原高校2年	中越裕美		土佐塾高校2年	渡部 舜
藤原仲平	土佐塾中学3年	大西 紗奈			
宇多天皇	土佐塾中学3年	今井桃子			
敦慶親王	土佐塾高校1年	西本 梓			
津野経高	土佐塾高校2年	渡部 舜			
河野氏	土佐塾中学3年	今井桃子			

スタッフ	
照明	土佐塾中学3年 来米 優作
	梶原高校 3年 宇津本 香
	梶原高校 3年 高橋里見
音響	梶原高校 2年 日浦 翔也



梶原消防団による農村歌舞伎

高校生による演劇の上演の後、午後2時からは梶原消防団による農村歌舞伎が行われました。町制施行の節目節目の年などに代々、梶原消防団により行われてきた農村歌舞伎は前回の公演から久しぶりの開催ということで、消防団の活躍を一目見ようと事前に配布された入場券を手に老若男女、様々な世代の方々がお越しになりました。

上演されたのは「白波五人男」「菅原伝授手習鑑(寺子屋の段)」「伊達娘恋緋鹿子(八百屋お七)」の3演目です。



公演前に挨拶する長谷部団長

白波五人男

街道の大泥棒、日本駄右衛門を頭領とする盗賊団の中でも特に人気の五人の盗賊「日本駄右衛門」「弁天小僧」「忠信利平」「赤星十三郎」「南郷力丸」の活躍を描いた歌舞伎の名場面。



菅原伝授手習鑑(寺子屋の段)

「菅原」とは書道の神様といわれた菅原道真公のこと。その道真公にまつわる物語で、太宰府に流され非業の死を遂げた主君道真公のために、3人の兄弟がそれぞれに忠義を尽くす物語。

中でもこの「寺子屋の段」は一番の名場面で、道真公への忠義のために殺されそうになる道真公の子の身代わりに我が子を犠牲にしてしまうという涙々の悲しい物語。



伊達娘恋緋鹿子(八百屋お七)

江戸の大火で焼け出された八百屋の娘お七は、避難先の寺で寺小姓の吉三郎と恋に落ちる。店が再建し、別れた後も思いは募るばかりのお七だが、一方の吉三郎は紛失した刀のため切腹することになり、お七に別れの書置きを残す。書置きで吉三郎の危急を知ったお七は、刀を盗んだ武兵衛から刀を盗み返し、吉三郎を救おうとするが、夜の江戸の町は木戸が閉められ、自由に行き来ができず、それならばと死刑(火刑)を覚悟で、火事でもないのに火の見櫓に登って、半鐘を打って木戸を開かせ、吉三郎を救うが、自身は処刑されてしまうという悲恋の物語。



白波五人男

日本駄右衛門	副 団 長	玉川 義照
弁天小僧菊之助	副 町 長	吉田 尚人
忠 信 利 平	第五分団長	川上 博史
南 郷 力 丸	第一分団長	中越 義明
赤星十三郎	第三分団員	西村 義明
捕 手	中越 貞幸	広瀬 吾紀子
	坂本 重文	森口 準一
	中越 康太	

菅原伝授手習鑑(寺子屋の段)

ちよま(子供)	中越 靖
菅秀才(子供)	三木たかのり
戸 浪	坂本 久史
三 助	下元 太郎
千 代	山下 正貴

源 蔵	第四分団副団長	高橋 正知
小太郎(子供)	梶原学園2年	矢野 雄大
玄 蕃	第一分団副団長	中越 和仁
松 王		上川 健一
御 台	所 父	中越 敬司
親	前田 和也	下村 秀仁
	徳弘 政明	
駕籠かき	松山 裕也	那須 隆幸
捕 手	梶原高校3年	高橋 里美
	野々宮郁弥	宇津 本香
	梶原高校2年	日浦 翔也
	梶原高校1年	西海 航輝
子 供	梶原学園2年	山下 美桜
	山下 幸大	石川 愛大
		西村 裕成

梶原学園3年	谷田 陽太
谷田 翔太	谷田 碧海
梶原学園5年	山下 碧海
二宮 生好	

伊達娘恋緋鹿子(八百屋お七)

お 杉	石神 建雄	
お 七	山本 智也	
丁稚(子供)	精原学園2年	松浦 愛依
門 番	二宮 隆幸	
男	花田 浩征	
人形使い	谷田 真吾	

司会者

第一分団員	長山 和幸
梶原高校3年	中越 麻由
	明神愛里沙



梶原千百年物語りキャラクター つねたかくん